

大学連携による6年制薬学教育を事例とした 標準的な基盤教育プログラムの開発

代表校: 東京理科大学(連携校: 昭和大学、帝京大学、徳島文理大学、東京薬科大学、
北海道薬科大学、東北薬科大学、岐阜薬科大学、武庫川女子大学)

これまでの薬剤師

・薬の専門家

これからの薬剤師
が持つべき資質

- ・責任ある立場でチーム医療に貢献する姿勢
- ・率先して地域医療に貢献する姿勢
- ・オーダーメイド医療の実践能力
- ・ゲノム情報、医薬品情報の情報処理能力
- ・医療での女性専門職としての自覚
- ・より高度な技能と知識を持った薬の専門家

(実施)

ICTの活用、FDの実施により教育プログラムが普及

(効果)

医療現場等で貢献できる薬剤師の養成を実践するとともに、薬学以外の学部でのFDモデルとなる



地域の知の拠点となり、大学を中心とした
専門生涯教育の活性化を促進する

課題



新世代の薬剤師を支える大学の
特徴的教育体制とFD体制のキーワード

- ・チーム医療教育
- ・女性の社会的活躍を支援する職業教育
- ・地域医療に根ざした教育
- ・ICT技術の活用とゲノム情報処理